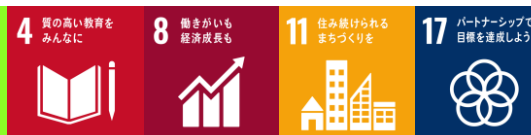


地域の未来を担う人材育成



和歌山市では、社会情勢の変化や行政課題が複雑・多様化する中で、より良い市民サービスにつなげるため、職員の人材育成の取組を進めています。

デジタル人材や、産官学が連携し、地域課題を解決する新規事業の構想立案を通じた、理想となる事業を構築することができるイノベーション人材の育成、多様な人材の確保、さらに、職員一人ひとりがやりがいと成長実感を得られ、多様な働き方を受け入れる職場環境づくりに取り組んでいます。

こうした取組が、職員のスキル向上だけでなく、持続可能な和歌山市の実現に寄与するとともに、市民の皆様により良いサービスを提供するための基盤となることを目指しています。



これらの取組を進めるために設置している「和歌山市人材育成基金」に積み立てた上で大切に活用させていただきます。



「オール和歌山市」で取り組む地域の温暖化対策



和歌山市では、日々の省エネ行動、再生可能エネルギーの活用はもちろん、以下のような地域の特性に合わせた取組を進めています。

(1)焼却処理している汚泥を堆肥化し、農地に還元することで化成肥料の削減や温室効果ガスの排出削減、さらには作物の生産・消費へ循環させることで、資源の地産地消やサーキュラーエコノミー(循環型経済)の構築を図っています。

(2)自動車社会である当市の既存自動車のEV化を図るため、EV導入への支援、民間事業者と連携した市の財源負担なしでの公共施設へのEV充電設備設置など複合的に取組を進めています。

これらの事業をはじめ地域の温暖化対策の取組を進めるために設置している「和歌山市地球温暖化対策基金」に積み立てた上で大切に活用させていただきます。

学校夜間照明施設の更新事業



和歌山市では、設置から45年以上経過し、老朽化が著しく進行している学校夜間照明施設について、学校環境の安全確保に万全を期すとともに、市民の社会体育活動の振興施設として、長期間に渡って安全で良好な状態で使用できるよう、学校夜間照明施設の更新の取組を進めています。

具体的には、現在8校で開設している施設を将来的には5校に集約し、老朽化した支柱や配線等を更新することで、これまで危険であった構造物等がなくなり、夜間解放利用者だけでなく、学校生活を過ごす子供達にとっても、安全・安心な環境を整えます。加えて、投光器もLED化することで、劇的に照度が上がり、夜間開放利用者にとってもより使用しやすい施設となるよう整備を進めていきます。



これらの取組を進めるために大切に活用させていただきます。

ご寄附いただいた企業様には・・・

当市の持続可能なまちづくりへのご貢献を讃え、社会貢献に取り組む企業として、市のホームページ等において企業の名称等をPRさせていただきます。